



きんき

2019年1月
第105号

発行：広報委員会
病院長：有田憲生

〒664-8533
兵庫県伊丹市車塚3-1

☎072-781-3712

- HOT TOPICS：薬物血中モニタリング（TDM）
- スタッフ紹介：須野産婦人科部長／ペンシルパズル
- 院フォメーション：がん相談支援センターを紹介
- とみなが内科クリニックを紹介します！



近畿中央病院広報誌



お薬の
TDM

薬物血中濃度モニタリング (TDM)

薬剤部長 南波 勝栄

薬の 効果

一般にお薬は、医師の指示通り決められた用法・用量を守れば、身体の中で一定の血中濃度を保ち、お薬の効果を最大限に発揮し、副作用のリスクが最小限になるように作られています。

血中 濃度

しかしながら、一部のお薬では薬物の血中濃度が治療効果や副作用発現に密接に関係するものがあります。具体的には、①薬物血中濃度と治療効果の発現が相関する薬物、②治療域と副作用発現域が近く、副作用を起こしやすい薬物、③薬物の吸収・分布・代謝・排泄に個人差が大きい薬物、④濃度依存的に生じる副作用が重篤な場合などが挙げられます。

TDM とは

このようなお薬は、患者さまの疾患の状態や遺伝的あるいは環境的な因子によって血中濃度が大きく変わってきます。このため個々の患者さまの治療において、薬物血中濃度を測定し、その経時的なデータを薬物速度論的に解析して最適な薬物投与設計を行う必要があります。これを薬物治療モニタリング (TDM: Therapeutic Drug Monitoring) と言います。

TDMが必要な時に、患者さまから血液をいただき、実際の治療効果や副作用の確認をさせていただきます。患者さまのご理解とご協力をお願いいたします。



薬物血中濃度モニタリング (TDM) の対象となるお薬の例です。
強心配糖体、テオフィリン製剤、不整脈用剤、抗てんかん剤、
アミノ配糖体抗生物質、免疫抑制剤などが対象となります。

がん相談

支援センター



がん相談支援センターは
1階正面玄関左手のエレ
ベーターホール前です。

皆さんは、「がん相談支援センター」をご存知ですか？

がん相談支援センターは、全国のがん診療連携拠点病院に必ず設置されており、がん患者さんやそのご家族からの相談に対応しています。

当院では、地域医療福祉センターの中にこのがん相談支援センターが設置されており、定められた研修を受けた看護師や社会福祉士が相談に対応しています。

がんと告知をされ、どうしたら良いのかわからない、先生から提示された治療法の他に方法がないだろうか、治療にどれくらいの費用がかかるのだろうか、治療と仕事の両立を

がん相談支援センターへ お気軽にご相談ください・図書コーナーもあります



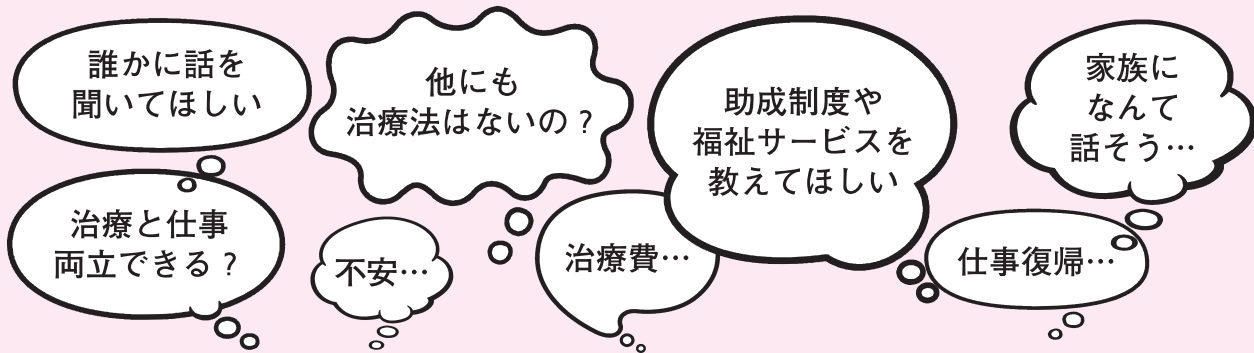
がん相談には、研修を修了した看護師やMSW（メディカル・ソーシャル・ワーカー）が担当します。がん相談は、当院の患者さんだけでなく、地域の方々にも利用していただけます。



当院は地域がん診療連携拠点病院として、地域のがん診療を担っています。がん相談支援センターは地域医療福祉センターと同じ事務所にあり、相互に連携して業務にあたっています。



1階の採血室と会計支払い窓口の間にはがん関連書籍を集めた「ことのは広場」があります。いろいろな情報がありますので、ぜひ、ご活用ください。



するにはどうしたら良いだろうか、小さな子供に自分の病気をどのように説明したらいいだろうか、治療方法はもうないと言われてしまってどうしたら良いかわからない…。患者さんは病気そのものだけではなく、様々な不安や葛藤を経験されます。それは、「患者さん」はバリバリ働く一家の大黒柱であったり、家庭の家事を担う中心的な存在であったり、育児と介護を両方担う存在であったり、人は社会の中で様々な役割を担っているからです。

がん相談支援センターは、がんによって生じる様々な悩みをうかがい、一緒に考え、必要な情報を一緒に探し、問題解決のお手伝いをします。また、相談内容によっては他の専門部署と連携を図ります。そして、がん相談支援センターは、自施設の患者さんのみならず、地域のどなたでもご利用いただくことができます。個人情報を守られ、ご相談頂いた内容が外部に漏れることはありませんので、安心してご利用いただけます。

また、ごく小さなスペースですが1階には「ことのは広場」という、がんに関連する情報コーナーがあります。イベントのチラシや関連書籍、パンフレットなどを置いています。フリースペースですので、ぜひご活用ください。

がん相談支援センターのご案内

場 所：近畿中央病院 1階地域医療福祉センター内
開室時間：8：30～17：15（年末年始、土日祝日を除く）
相談方法：電話・面談（面談での相談をご希望される場合は、予めお電話でご予約いただくことをお勧めします）

がんに関する不安や悩みはありませんか？





近中スタッフ紹介

このコーナーでは、近中スタッフの多彩な側面を紹介しています。

私の趣味 (ペンシルパズル)

産婦人科部長 須野 成夫

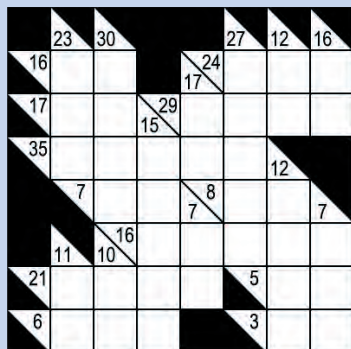
趣味といえるほどのものではありませんが、この10年以上飽きずに1日何時間でも時間をつぶせるものといえば、ペンシルパズルです。

ペンシルパズルって何？簡単に言えばクロスワードパズルや数独のような鉛筆1本で解くパズルです（脳トレと言われた時期もありました。私はポケ防止でやってます）。

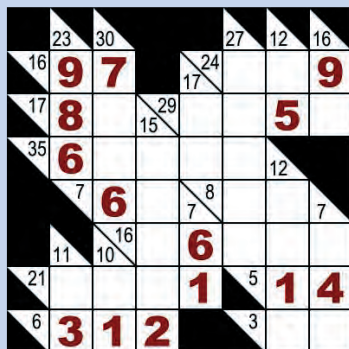
ここ数年は足し算を利用した「加算クロス」にはまっています。加算クロスとは、明かされている合計数にぴったりあうように、1から9までの数字を入れていくパズルです。

「数独」ほどたくさんの本が出ているわけではありませんが約40冊以上が出版されています。全巻制覇後でも、また1から始められるところがいいところではないでしょうか（ちなみに私は5回以上制覇していますがまだ飽きません）。

1度1冊（約100問）だけでもやってみてください、数独よりは達成感があります。



📖 例題 (ウィキペディアより)



📖 ヒント

加算クロスのルール

- マスに1～9の数字を入れる。
- 斜めに仕切られたマスにある数字のうち、右上にある数字は横へ続く空のマスの計、左下にある数字は縦へ続く空のマスの計を表す。
- 縦と横に連続する空のマスの中に同じ数字は入らない。



近中ねっとなわーく

近中では、地域の医療機関と機能や役割を分担しながら、患者さまに継続した医療を提供しています。このコーナーでは、当院と連携している医療機関をご紹介します。

とみなが内科クリニック

院長：富永 恒平

診療科 内科、消化器内科、アレルギー科

〒664-0872 兵庫県伊丹市車塚2丁目84-2

☎ 072-777-3451

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前診 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	—
午後診 16:00~19:00	○	○	—	○	○	—	—

※13:30~16:00 内視鏡検査、往診、訪問診療などを行っております。



はじめまして、富永恒平と申します。父が昭和55年に開院した「富永医院」を、2018年9月に『とみなが内科クリニック』として引き継ぎました。これまでの経験をもとに、高血圧・高脂血症・糖尿病などの生活習慣病をはじめ、専門とする消化器内科疾患の治療や内視鏡検査、舌下免疫療法を用いたアレルギー科の診療を行っております。

特に内視鏡検査では、鎮静剤を用いて、「苦しみの少ない胃カメラ・大腸カメラ・日帰りポリープ切除術」が行えるように努めております。

地域のみなさまとのふれあいを大切にした「温かな医療」を提供できるクリニックを目指しております。少しでも体調のことで不安やお困りの際はお気軽にご相談ください！